

FUKUSHIMA 21 RC NEWS

VOL. 31



2016-17 年度クラブ目標：ロータリーの認知度と活性化を図り、家族全員で楽しもう。

- プログラム
1. 開会点鐘
 2. インターアクトソング斉唱
 3. 四つのテスト唱和
 4. 校長挨拶
 5. 部長挨拶
 6. 会長挨拶
 7. 卒業生感謝状授与
 8. お食事
 9. 国際理解研修報告
 10. 閉会点鐘



会長あいさつ

福島 21 ロータリークラブ 会長 寺島 英之

皆さんこんばんは。
 また、一年が過ぎましたね。今年は国際理解研修会のホスト校として見事に大役を果たし、実り多い一年だったことと思います。これからも頑張ってください。
 さて、震災から 6 年になりますが、風評被害などまだまだ元気がないと感じています。
 当クラスではそんな中、歌でみんなを元気にしようと今年も「歌祭り」開催します。
 もっと元気になれるよう頑張ります。



会長あいさつ

桜の聖母学院高等学校 IAC 部長 柳沼 朱里

ごきげんよう。ロータリアンの皆様、今日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。
 まずは、今年度の活動報告をさせていただきます。今年度は、4 月の鎮西学院インターアクト部との交流をはじめ、様々な活動をおこないました。熊本募金を駅前で行いました。自分たちで自主的に企画したものです。
 6 月には、学校内の外国に詳しい人に来ていただき、お菓子を紹介してもらったり、リーダー研修会に参加し、高齢者のためのボランティアの仕方、他者理解のためのワークショップなどを行い、奉仕の精神を学ぶことができました。

ホストを務めた国際理解研修のレポート



7 月には、新入生を例会にご招待いただき、バッジをいただきました。介護施設も訪問し、子供の頃のお話を伺ったのは、大変よい経験になりました。

8 月には、いわき海浜自然の家で「海洋を通して、生命と環境を考える」というテーマで、年次大会に参加しました。

9 月には、桜華祭で、保育所を設置し、小さなこともたちと交流しました。

10 月からは、桜の聖母短大の三瓶千香子先生から、ファシリテーターについてのご指導をうけ、12 月の国際理解研修のホストとしての準備をつけました。ルワンダの教育を考える会のマリールイスさんにお話を伺ったときは、大変感銘をうけました。

12 月には、国際理解研修を熱海で行い、多くの他校の先生や留学生と交流することができました。

2 月には、国際理解研修で学んだ移民の人々のためにチョコ募金を行い、仮設住宅にも訪問し、手作りマルシェの斉藤さんのご指導で押し花作りを仮設の人と行いました。

以上のように、今年はたくさんの活動ができました。

これも、21 ロータリークラブの皆様のご支援のおかげです。ありがとうございました。今日は、昨年行われた、国際理解研修会についての発表をさせていただきます。お食事を楽しみながら、発表も聞いていただくと幸いです。今日は短い時間ではありますが、皆様が有意義な時間を過ごせますように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



卒業生に感謝状を贈呈しました。IAC 活動ありがとうございます！ 落合校長先生よりご挨拶を頂きました。



美味しい食事をしながら交流を深めます



パンとオードフルのお食事です (へ-)☆

スマイリングBOX	会 員 47名
寺島英之会長 菅藤裕之幹事 望木昌彦	出 席 者 15名
阿部正美バスト会長 藤野圭史	出 席 率 60.4%
本柳春男 木村幸二バスト会長	(メーキャップ含)
財団BOX	出 席 免除者 6名
大内久美子	休 会 者 1名